

(7) 婚姻

婚姻件数は29,260組で、前年より4,411組減少した。

婚姻率は人口千人に対し4.1で、前年より0.6ポイント低下した。全国は前年より0.5ポイント低下し、4.3であった。（表-26）

婚姻率の年次推移をみると、昭和46年の11.7をピークに低下し、昭和62年（5.7）からしばらく上昇に転じたものの、平成5年を境として再び低下傾向である。

（図-23）

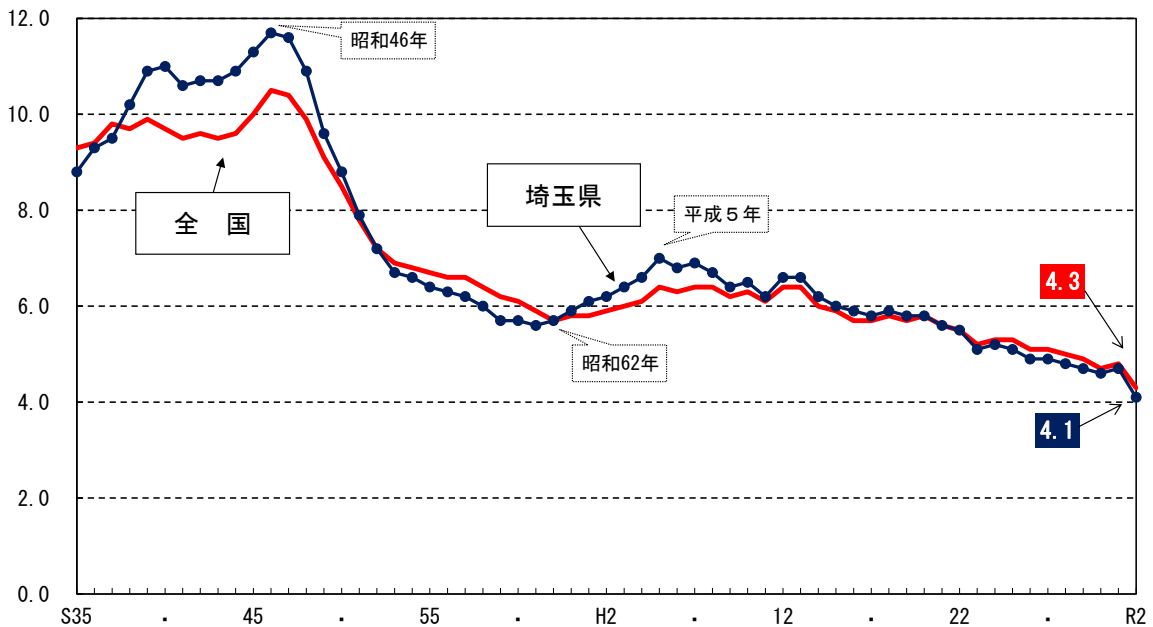
表-26 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7
数	埼玉県	21 485	33 131	43 517	42 340	34 708	33 446	39 234	46 224
	全国	866 115	954 852	1 029 405	941 628	744 702	735 850	722 138	791 888
率	埼玉県	8.8	11.0	11.3	8.8	6.4	5.7	6.2	6.9
	全国	9.3	9.7	10.0	8.5	6.7	6.1	5.9	6.4
		12	17	22	27	29	30	R元	2
数	埼玉県	45 636	40 486	39 160	34 757	33 742	32 745	33 671	29 260
	全国	798 138	714 265	700 222	635 225	606 952	586 481	599 007	525 507
率	埼玉県	6.6	5.8	5.5	4.9	4.7	4.6	4.7	4.1
	全国	6.4	5.7	5.5	5.1	4.9	4.7	4.8	4.3

注：率は人口千対である。

図-23 婚姻率の年次推移（埼玉県・全国）

婚姻率（人口千対）



平均初婚年齢は、夫31.4歳、妻29.6歳で、前年より夫は0.3歳、妻は0.1歳低下した。
 全国は、夫31.0歳、妻29.4歳で、前年より夫は0.2歳、妻は0.2歳低下した。

(表-27)

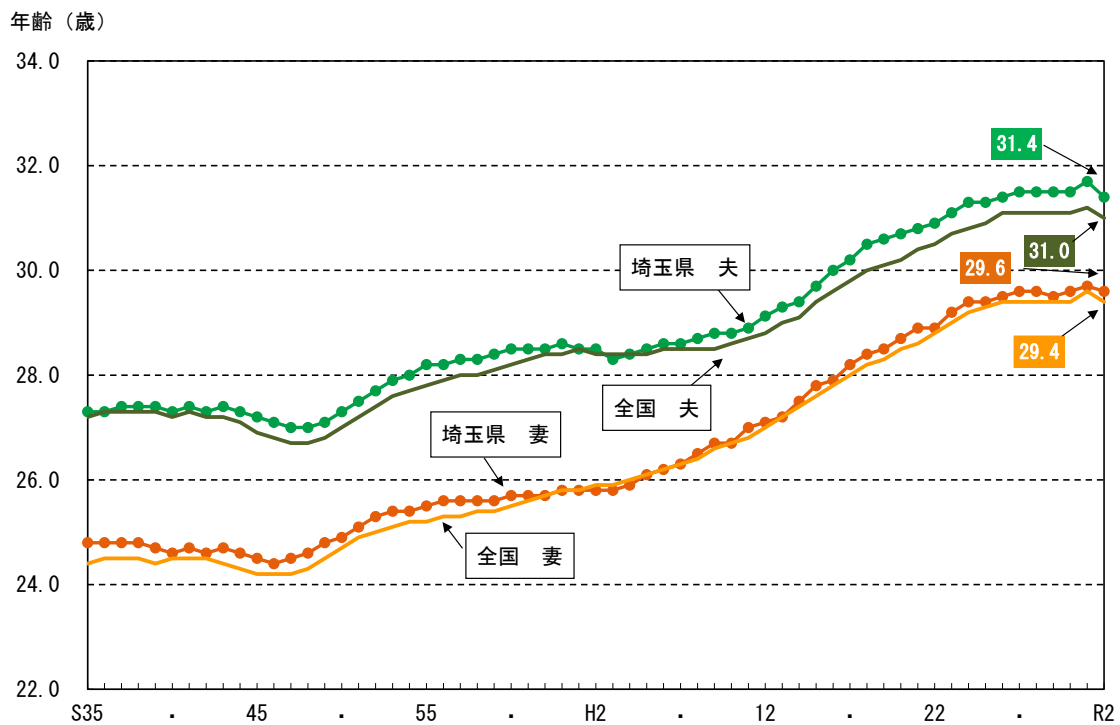
年次推移をみると、埼玉県、全国ともに、近年横ばいの状況が続いている

表-27 平均初婚年齢の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	27	30	R元	2
夫	埼玉県	27.3	27.3	27.2	27.3	28.2	28.5	28.5	28.6	29.1	30.2	30.9	31.5	31.5	31.7	31.4
	全国	27.2	27.2	26.9	27.0	27.8	28.2	28.4	28.5	28.8	29.8	30.5	31.1	31.1	31.2	31.0
妻	埼玉県	24.8	24.6	24.5	24.9	25.5	25.7	25.8	26.3	27.1	28.2	28.9	29.6	29.6	29.7	29.6
	全国	24.4	24.5	24.2	24.7	25.2	25.5	25.9	26.3	27.0	28.0	28.8	29.4	29.4	29.6	29.4

注：各届出年に結婚生活に入ったものにより算出している。

図-24 平均初婚年齢の年次推移（埼玉県・全国）



(8) 離婚

離婚件数は10,659組で、前年より1,408組減少した。

離婚率は人口千人に対し1.49で、前年より0.19ポイント低下した。全国も前年より0.12ポイント低下し1.57であった。（表－28）

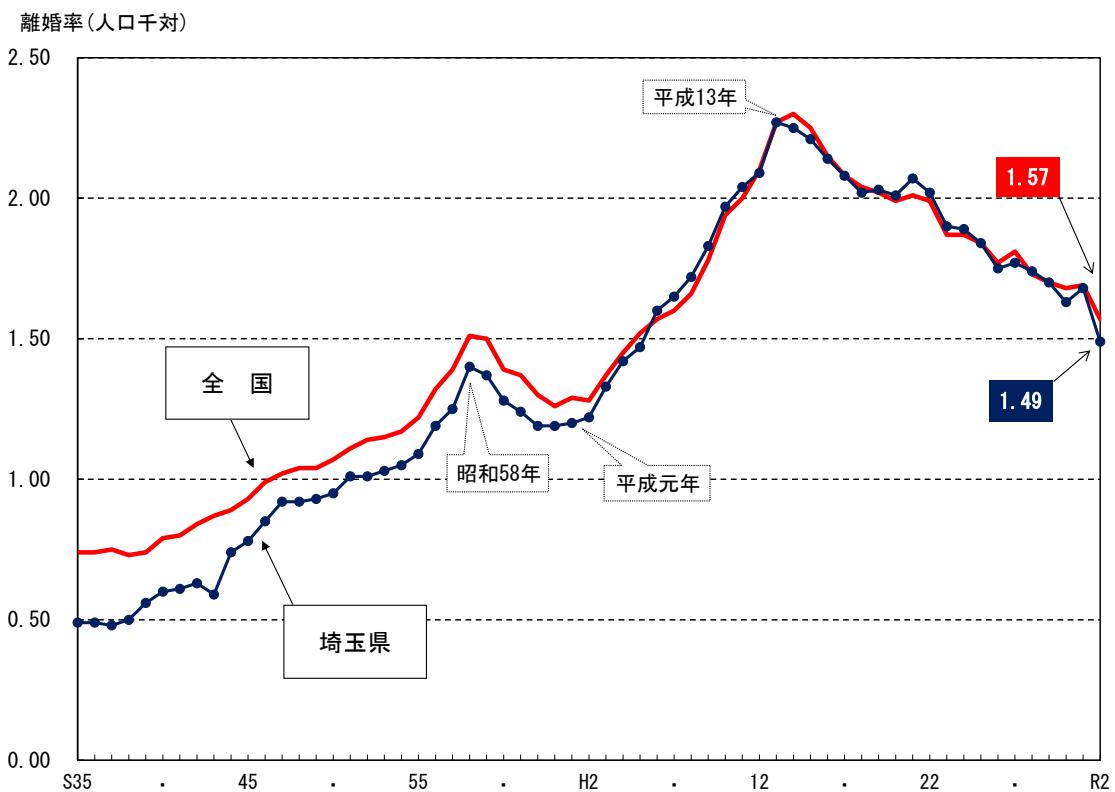
離婚率の年次推移をみると、昭和58年以降一旦低下した後、平成元年から上昇に転じた。平成13年にピークとなった後は減少傾向にある。（図－25）

表－28 離婚件数及び離婚率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7
数	埼玉県	1 182	1 797	2 990	4 584	5 901	7 494	7 775	11 062
	全国	69 410	77 195	95 937	119 135	141 689	166 640	157 608	199 016
率	埼玉県	0.49	0.60	0.77	0.95	1.09	1.28	1.22	1.65
	全国	0.74	0.79	0.93	1.07	1.22	1.39	1.28	1.60
		12	17	22	27	29	30	R元	2
数	埼玉県	14 368	14 521	14 325	12 667	12 162	11 716	12 067	10 659
	全国	264 246	261 917	251 379	226 238	212 296	208 333	208 496	193 253
率	埼玉県	2.09	2.08	2.02	1.77	1.70	1.63	1.68	1.49
	全国	2.10	2.08	1.99	1.81	1.70	1.68	1.69	1.57

注：率は人口千対である。

図－25 離婚率の年次推移（埼玉県・全国）



(9) 合計特殊出生率

合計特殊出生率は1.27で、前年と同率だった。全国は前年より0.03ポイント低下し1.33であった。

年齢階級別では30～34歳が最も高く、次いで25～29歳、35～39歳の順となっている。（表-29、図-26）

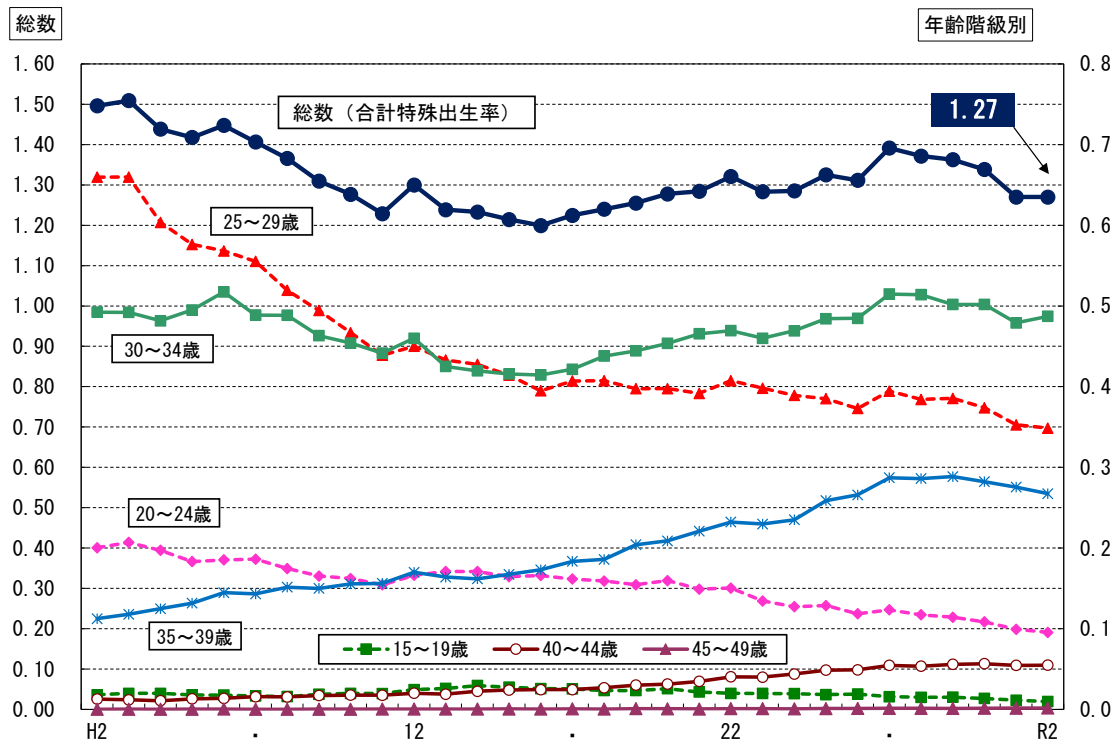
表-29 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）

		H2	7	12	17	22	27	30	R元	2
埼玉県	総数 (合計特殊出生率)	1.50	1.41	1.30	1.22	1.32	1.39	1.34	1.27	1.27
	15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.0255	0.0200	0.0158	0.0137	0.0114	0.0097
	20～24歳	0.20	0.19	0.17	0.1617	0.1504	0.1234	0.1085	0.0994	0.0955
	25～29歳	0.66	0.56	0.45	0.4071	0.4075	0.3945	0.3739	0.3528	0.3486
	30～34歳	0.49	0.49	0.46	0.4216	0.4693	0.5147	0.5018	0.4791	0.4872
	35～39歳	0.11	0.14	0.17	0.1835	0.2322	0.2871	0.2823	0.2756	0.2674
	40～44歳	0.01	0.02	0.02	0.0246	0.0404	0.0547	0.0567	0.0546	0.0549
	45～49歳	0.00	0.00	0.00	0.0007	0.0010	0.0014	0.0016	0.0016	0.0017
全国	総数 (合計特殊出生率)	1.54	1.42	1.36	1.26	1.39	1.45	1.42	1.36	1.33

注1：数値は、5歳階級別の出生率を合計したものである。ただし、埼玉県の平成27年分、令和2年分と全国の数値は、各歳の年齢別出生率を合計したものである。

注2：算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

図-26 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）（埼玉県）



市町村別にみると、高率順では、滑川町（1.75）、川越市（1.55）、皆野町（1.54）の順である。

また、低率順では、毛呂山町（0.76）、鳩山町（0.80）、吉見町（0.84）の順である。（表－30、図－27）

表－30 市町村別にみた合計特殊出生率（高率順）

埼玉県								
順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率	順位	市町村	合計特殊出生率
1	滑川町	1.75	22	さいたま市	1.30	43	羽生市	1.15
2	川越市	1.55	23	川口市	1.29	44	伊奈町	1.13
3	皆野町	1.54	24	越谷市	1.29	45	入間市	1.11
4	吉川市	1.52	25	東松山市	1.29	46	行田市	1.11
5	白岡市	1.52	26	熊谷市	1.27	47	松伏町	1.11
6	八潮市	1.48	27	富士見市	1.26	48	加須市	1.09
7	所沢市	1.48	28	北本市	1.26	49	長瀬町	1.09
8	朝霞市	1.43	29	新座市	1.25	50	幸手市	1.08
9	三郷市	1.42	30	久喜市	1.24	51	越生町	1.07
10	秩父市	1.40	31	狭山市	1.24	52	小鹿野町	1.03
11	春日部市	1.39	32	坂戸市	1.24	53	川島町	1.01
12	戸田市	1.39	33	横瀬町	1.23	54	杉戸町	1.01
13	上尾市	1.38	34	飯能市	1.23	55	嵐山町	0.97
14	寄居町	1.38	35	蓮田市	1.23	56	小川町	0.97
15	志木市	1.37	36	日高市	1.21	57	神川町	0.96
16	上里町	1.37	37	鴻巣市	1.20	58	東秩父村	0.95
17	深谷市	1.36	38	鶴ヶ島市	1.20	59	美里町	0.92
18	ふじみ野市	1.34	39	本庄市	1.20	60	ときがわ町	0.86
19	三芳町	1.34	40	桶川市	1.19	61	吉見町	0.84
20	宮代町	1.32	41	蕨市	1.18	62	鳩山町	0.80
21	和光市	1.30	42	草加市	1.16	63	毛呂山町	0.76

注1：順位の算出には、小数点第2位以下を考慮している。

